平成23年度　施策達成度評価シート（平成22年度実績評価）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	53	多様で活発な商業・サービス業の振興

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　施策の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
商業・サービス事業者	卸・小売の年間販売額が拡大される。 多様なサービスが提供できる。

2　達成度

（1）成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	**H22年度計画（年度目標値）**	**H22実績値**	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
卸・小売の年間販売額	億円	↗	13,140	**14,198**	**13,140**	14,198	15,749
サービス業の事業所数	事業所	↗	4,736	**5,132**	**4,736**	5,252	5,335

（2）近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
卸・小売の年間販売額	東北各県の県庁所在都市のH19年度卸・小売の年間販売額（億円）は、本市が13,140、青森市が10,529、秋田市は12，552、仙台市は81,616、山形市が11,002、福島市は8,146となっている。
サービス業の事業所数	東北各県の県庁所在都市のH18年度サービス業の事業所数は、本市が4,786、青森市が4,250、秋田市は4,238、仙台市は12,025、山形市が3,740、福島市は3,444となっている。

3　達成度評価結果

取組内容と成果，成果を得られた要因	20年7月に策定した中心市街地活性化基本計画の推進に当り、①商店街に魅力ある個店を増やす、②空き店舗をつくらない、③快適に買い物ができる環境をつくる、④個々の商店街が持つ特色を活かしたイベントを実施する4つの視点に立っている。22年度は、基本計画に基づく個店魅力アップ事業や商店街空き店舗活用促進事業、映画の街盛岡推進事業等のほか、緊急雇用創出事業を活用した委託事業など市商店街連合会や盛岡まちづくり（株）等商工団体とと連携して取り組んだ。また、「盛岡市商店街の活性化に関する条例」を制定し、条例の周知を図った。これらの取組により、サービス業の事業者数は増加しているものと推測されるとともに、来街者の増加や滞留時間の伸長が見られるものの、市全体の卸・小売の年間販売額が減少傾向にある。さらには東日本大震災の影響により今後の展開が不透明となっている。
翌年度以降の課題，その要因	郊外型大型店の出店や景気の低迷等により、商店街における商店数、従業員数、年間販売額及び来街者の減少傾向が続いていることから、基本計画に位置付けられた事業の継続的実施を図るとともに、緊急雇用創出事業の活用により計画に位置づけていない事業を積極的に実施することにより、確実に中心市街商店街の活性化を図り、商店街に人を呼び寄せ、街での滞留時間を多くする仕掛けが一層必要である。また、商店街活性化条例の周知を図り、商店街が主体的に活動する環境を整備する必要がある。 なお、中心市街地ではない地区（エリア）、特にも近場に生鮮食料品等のスーパーが無く、高齢者の多い地区における買い物の利便性確保については、H22年の成果を活かし、盛岡商工会議所との連携によりビジネスとして成り立つ仕組みの構築が必要である。

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	53	多様で活発な商業・サービス業の振興

基本事業	
コード	名称
531	魅力ある商店街の形成支援

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
商店街等の団体	商店街ににぎわいがある。

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
中心市街地の小売年間販売額	百万円	↗	73,814	83,958	72,575	75,560	86,939

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	53	多様で活発な商業・サービス業の振興

基本事業	
コード	名称
532	物流ネットワークの充実

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
流通業者	モノの流れが拡大される。

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 （年度目標値）	H22実績値	H23計画 （年度目標値）	H26計画 （最終目標値）
卸売・運輸・通信業数	事業所	↗	1,613	1,671	1,613	1,727	1,813

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	53	多様で活発な商業・サービス業の振興

基本事業	
コード	名称
533	情報等，多様なサービス業の振興

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
サービス業者	多様なサービスを提供できる。

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 （年度目標値）	H22実績値	H23計画 （年度目標値）	H26計画 （最終目標値）
サービス業の従業者数	人	↗	57,265	57,265	57,265	57,265	57,364